

# 平成31年度当初予算案の概要（国際文化観光局）（抜粋）

## 行ってみたい神奈川の魅力づくり

参考資料 1

### 1 目的

ラグビーワールドカップ2019™や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、国内外から多くの観光客を誘致するとともに、地域の文化資源を活かして賑わいを創出することにより、観光消費額総額の引上げを図り、人を引きつける魅力ある神奈川づくりを加速させる。

2 予算額（国際文化観光局） 7億3,967万円

3 主な事業内容（国際文化観光局の主な事業）

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(1)	観光資源の発掘・磨き上げ	3億4,505万円
	① 神奈川県観光魅力創造協議会運営事業費 外国人観光客等を誘致するため、県内の観光関連団体等で構成された神奈川県観光魅力創造協議会において、観光資源の発掘・磨き上げを行い、ラグビーワールドカップ2019™等に向けて、1,000通りのツアー等の企画・商品化を促進する。	2,600万円
	② 新たな観光の核づくり形成促進事業費 横浜・鎌倉・箱根に次ぐ国際観光地を創出するため、「新たな観光の核づくり」の構想地域として県が認定した3地域（城ヶ島・三崎地域、大山地域及び大磯地域）の活性化に向け、地域が主体となった先導的な取組みに対して支援するとともに、3地域と連携したプロモーションを実施する。	6,275万円
一部新	③ マグネット・カルチャー推進費 ラグビーワールドカップ2019™や東京2020大会の機会を捉え、インバウンドを対象としたナイトタイムエコノミーの展開など神奈川発の魅力あるコンテンツの創出を行うとともに、コンテンツの担い手となる人材の育成や情報発信の強化に取り組む。	1億7,130万円
新	④ 文化オリンピアド推進事業費 東京2020大会の時期に合わせて開催される「東京2020NIPPONフェスティバル」に向けたイベントを開催する。また、同大会に合わせて開催される「日本博」の関連事業として、県内各地の伝統芸能等を紹介する取組みを実施する。	8,500万円
(2)	戦略的プロモーションの推進	2億7,459万円
新	⑤ 宿泊観光客誘致促進事業費 ラグビーワールドカップ2019™の開催を契機に国内外から多くの観光客が訪れる東京都内において宿泊客を呼び込むプロモーションを行うとともに、国内観光客向けウェブサイト「観光かながわNOW」の宿泊予約機能を強化するためのシステム改修を行う。	1,715万円
	⑥ 国内観光客の誘致のための戦略的取組み 国内観光客を誘致するため、歴史や産業等の本県の魅力的な観光資源を活用し、ターゲット（教育旅行や中高年層等）に応じたプロモーションを行う。また、県観光協会が行う観光情報の発信や観光展への出展、観光キャラバンの実施等に対して補助を行う。	4,209万円
	⑦ 外国人観光客誘致のための戦略的取組み 外国人観光客を誘致するため、外国語観光情報ウェブサイト・SNS等を活用した情報発信やメディア等の招請、国際観光展への出展を実施するとともに、教育旅行、富裕層、MICE、クルーズなど多様なニーズや客層に対応したプロモーションを行う。また、ラグビーワールドカップ2019™の観戦客を対象とした周遊促進キャンペーン等を行う。	1億5,042万円
新	⑧ 民間事業者等連携観光振興促進事業費 ラグビーワールドカップ2019™や東京2020大会の開催を契機に、外国人観光客の誘致をより効果的に促進するため、夜の消費活動を喚起するナイトタイムエコノミーへの取組みや観戦者等に対するプロモーション等を民間事業者等と連携して実施する。	1,270万円
新	⑨ 外国人観光客訪県促進事業費 日本を訪れながら訪問先を決めていない外国人観光客に向け、鉄道事業者や宿泊施設と連携して、旅の途中、いわゆる「旅ナカ」での観光情報発信を強化し、本県への誘客を促進する。	523万円
	⑩ ベトナム文化等交流事業費 将来にわたるベトナムと神奈川県との継続的な成長と発展を目指し、文化、食、観光、経済など幅広い分野で相互交流を促進するため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」及び「KANAGAWA FESTIVAL in VIETNAM」の開催を支援する。	4,700万円

区分	主な事業名及び事業概要	31年度当初予算額
(3)	受入環境の整備	6,197万円
⑩	⑪ 観光危機管理対策事業費 台風等の自然災害発生時における外国人を含めた観光客への適切な対応を図るため、観光事業者等へのマニュアルを作成するなど、観光客の安全・安心の確保に向け体制を整備する。	500万円
⑩	⑫ 観光ガイド活動環境整備事業費 ラグビーワールドカップ2019 <sup>TM</sup> 及び東京2020大会時に来日する観戦客等に対し、本県の魅力を伝え、県内周遊の促進及び東京からの誘客を推進するため、観光ガイドの充実を図る。	2,096万円
	⑬ 外国人観光客受入おもてなし向上推進事業費 外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、おもてなし人材の育成や県内事業者の多言語対応を支援し、外国人観光客が快適に滞在できる環境づくりを促進する。	635万円
	⑭ 外国人観光客の受入れに向けた施設整備 外国人観光客の満足度を高め、新たな誘客やリピーターの確保を図るため、県有施設において外国語表記の案内板やWi-Fi環境を整備するとともに、神奈川県観光魅力創造協議会で発掘した観光資源（コンテンツ）等の活用を図る施設整備等に対して補助する。	2,966万円
(4)	観光関連産業の成長促進	5,804万円
⑩	⑮ かながわ産品魅力発信事業費 アンテナショップ「かながわ屋」の魅力発信機能を強化するため、そごう横浜店と連携したイベント等を実施するほか、未病バレー「ビオトピア」やラグビーワールドカップ2019 <sup>TM</sup> 関連会場において、新たな「かながわの名産100選」等のPRを実施する。	1,737万円
	⑯ かながわ産品アンテナショップ運営委託事業費 アンテナショップ「かながわ屋」におけるかながわ産品の展示・販売を通じて、産品の魅力を広く発信し、認知度の向上を図る。	2,357万円
	⑰ かながわ産品販路開拓事業費補助 新たな「かながわの名産100選」を中心とした地域の特色ある名産品の普及促進や、名産品を通じた観光PRを行うため、物産展等の開催事業に対して補助する。	1,710万円
	計	7億3,967万円

<参考> 予算額（他局の主な事業）

区分	31年度当初予算額
観光資源の発掘・磨き上げ 三浦半島魅力最大化プロジェクト推進費など	1億2,445万円
計	1億2,445万円

問合せ先			
【①、⑦～⑨、⑫～⑭】	国際文化観光局観光部国際観光課	課長 今井	電話 045-210-4015
【②、⑤、⑥、⑪、⑮～⑰】	国際文化観光局観光部観光企画課	課長 三浦	電話 045-210-5760
【③、④】	国際文化観光局	マグカル担当課長 松村	電話 045-285-0760
【⑩】	国際文化観光局	国際企画担当課長 高野	電話 045-285-0893

## ⑧ 宿泊観光客誘致促進事業費

### 1 目的

観光消費額総額の増加を図るため、宿泊客を県内に誘致するためのプロモーションやウェブサイトの改修を行う。

### 2 予算額 1,715万円

### 3 事業内容

#### (1) 宿泊客を呼び込むプロモーションの実施

ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>開催を契機に、国内外から多くの観光客が訪れる東京都内ターミナル駅等で、鉄道事業者と連携し、宿泊・周遊観光につながるイベント等のプロモーションを実施する。



#### (2) 国内観光客向けウェブサイト「観光かながわNOW」改修

##### ア 民間宿泊予約サイトとの連携

民間旅行業者が提供する神奈川県内の宿泊プランが比較できるページと連携し、ウェブサイトの訪問者が直接予約できる仕組みを構築する。



##### イ ウェブサイト分析のプロモーションへの活用

ウェブサイト閲覧者の検索傾向等を分析し、ターゲットの設定等、戦略的なプロモーションに活用する。

##### ウ 「かながわ屋」及び「かながわ名産 100選」ページの作成

アンテナショップ「かながわ屋」の催事情報や新たな「かながわの名産 100選」に関する店舗情報などを掲載し、県産品の認知度を高め、販売促進につなげていく。

問合せ先

国際文化観光局観光部観光企画課 課長 三浦 電話 045-210-5760

## ⑨ 民間事業者等連携観光振興促進事業費

### 1 目的

ラグビーワールドカップ 2019™や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機に、外国人観光客の誘致をより効果的に促進するため、民間事業者等と連携したプロモーション事業を進める。

### 2 予算額 1, 270万円

### 3 事業内容

#### (1) 民間事業者の海外駐在員事務所等と連携したプロモーション

##### ア 中国旅行会社と連携したプロモーション

高価格帯の旅行商品を造成し、インフルエンサーの招請や現地でのPRイベント等を通じて、中国の富裕層の誘客を図る。

##### イ 民間事業者の海外駐在員事務所等と連携したプロモーション

タイ及びシンガポールにて現地旅行会社との商談会やセールススクール等を実施し、本県の認知度向上やMICE（インセンティブ旅行）の誘致を図る。

#### (2) 東京 2020 大会を契機としたプロモーション

##### ア 関東域内の試合開催地と連携した観光PR

##### イ 国際線航空機内でのインバウンド観光PR映像の放映

#### (3) ナイトタイムエコノミーへの取り組み

県内の各地域で楽しめる夜の観光資源を紹介するガイドマップやウェブページを作成し、消費活動を喚起するナイトタイムエコノミーを充実させる。



野毛地区の飲食店街

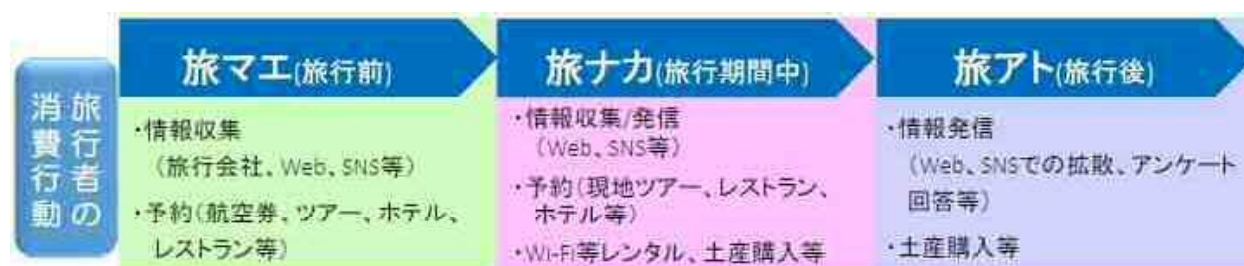
問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

## 新 外国人観光客訪県促進事業費

### 1 目的

日本を訪れながらまだ訪問先を決めていない外国人観光客に向け、鉄道事業者や宿泊施設と連携して、旅の途中、いわゆる「旅ナカ」での観光情報発信を強化し、本県への誘客を促進する。



2 予算額 523万円

### 3 事業内容

#### (1) 公共交通機関の観光案内所における観光情報の発信強化

##### ア 観光案内所スタッフ対象セミナー及び招請旅行の実施

羽田空港や都内の主要駅の観光案内所スタッフを対象に、セミナー及び招請旅行を実施し、県内の観光コンテンツやモデルルートを紹介することで、観光案内所での外国人観光客への情報発信を強化する。

##### イ 「旅ナカ」における外国人観光客のマーケティング調査

行先が決まっていない「旅ナカ」の外国人観光客に対し、観光案内所のスタッフによる旅の相談やマーケティング調査を行うとともに、本県の観光PRを行う。

#### (2) 都内宿泊施設での観光情報の発信強化

都内ホテルのコンシェルジュを対象に、セミナー及び招請旅行を実施し、県内の観光コンテンツやモデルルートを紹介することで、宿泊施設での外国人観光客への情報発信を強化する。

問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

## ⑧ 観光ガイド活動環境整備事業費

### 1 目的

ラグビーワールドカップ 2019™や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会時に来日する観戦客等に対し、本県の魅力を伝え、県内周遊の促進及び東京からの誘客を推進するため、観光ガイドの充実を図る。

### 2 予算額 2,096万円

### 3 事業内容

#### (1) ラグビーワールドカップ 2019™等の機会を活用した観光ガイドの充実

ラグビーワールドカップ 2019™等の開催期間中に、競技会場周辺や都内主要駅等に観光ボランティアを配置し、観光魅力創造協議会で発掘した観光資源や観光ガイドを紹介することで、県内周遊や東京からの誘客を促進する。

- 「観光資源・観光ガイド」等を紹介するパンフレット制作
- 観光ボランティア活動の運營業務
- 観光ボランティアガイドのユニフォーム制作

#### (2) ウェブを活用した観光ガイドの充実

県内の観光ガイドと外国人観光客とが、ウェブ上でマッチングできるプラットフォームを活用することで、外国人観光客が、より満足度の高い観光ツアーをプランニングしやすい環境を促進する。

- ◇ **観光ガイド**は、ガイドプランを登録し、外国人観光客からの希望登録に応じ、観光案内ツアーを実施する。
- ◇ **外国人観光客**は、旅の目的や体験したいこと等を登録し、提示されたプランから希望のものを選択し、観光案内ツアーに参加する。

#### (3) 県内留学生等向け観光ガイドセミナーの実施

「かながわ国際ファンクラブ」と連携し、県内留学生や外国籍県民を対象に、外国人観光客を案内する観光ガイドセミナーを実施し、若年層ガイドの確保やオリンピック・パラリンピック等での観光ガイドとしての参加促進を図る。

注：「かながわ国際ファンクラブ」とは

留学生など神奈川に親しみを持つ国内外の外国人の方々や、その方々を支える人々の集まり。

問合せ先

国際文化観光局観光部国際観光課 課長 今井 電話 045-210-4015

## ⑨ かながわ産品魅力発信事業費

### 1 目的

アンテナショップ「かながわ屋」を県産品の魅力発信拠点としての機能を強化するとともに、新たな「かながわの名産 100 選」を活用したプロモーション等を通じて、県内への誘客を促進する。

### 2 予算額 1, 737万円

### 3 事業内容

#### (1) チームかながわ屋（産学連携）の取組み

大学で観光学やマーケティング、栄養学を学んでいる学生等が「かながわ屋」を活用し、プロモーションや販売に関わる等、産学連携の取組を通じて「かながわ屋」の魅力向上を図る。



#### (2) そごう横浜店との連携

「かながわ屋」の立地するそごう横浜店と連携して県産品を使ったクッキングセミナー等のイベントを開催する。

#### (3) 未病バレー「ビオトピア」との連携

未病改善の発信・体験施設である未病バレー「ビオトピア」のイベントやフェアに合わせて、県産品のPR等を実施する。

#### (4) 新たな「かながわの名産 100 選」プロモーション

新たな「かながわの名産 100 選」の広報ツールを作成し、ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>関連会場や、東京都内でのプロモーションを実施する。



問合せ先

国際文化観光局観光部観光企画課 課長 三浦 電話 045-210-5760